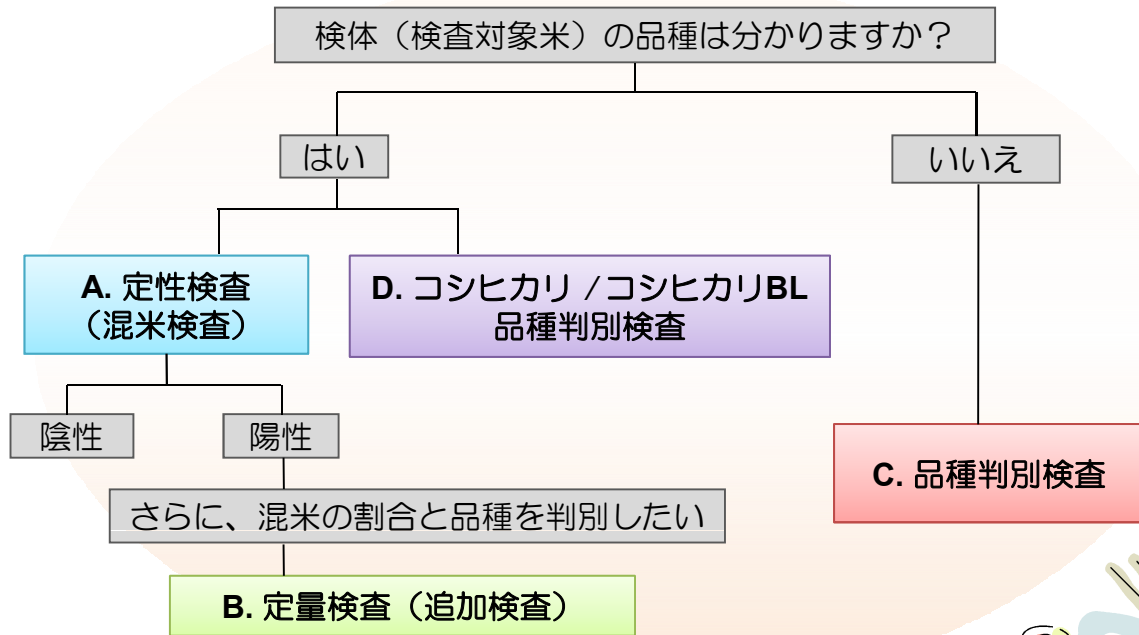


米品種識別DNA検査のご案内



包装米は、平成13年4月よりJAS法に基づく「玄米及び精米品質表示基準」に従って、玄米及び精米の品質に関する表示が義務付けられ、また、平成21年1月の一部改正により、表示方法が一部変更されて、平成22年4月1日より完全実施となっています。
食の安全・安心を保障するツールの1つとして、「米品種識別DNA検査」を是非ご利用下さい。

■ 検査ご依頼の流れ



A. 定性検査（混米検査）

分析対象品種以外の品種の混入の有無を検査します。

項目名称	米品種定性検査（農水省法）	米品種定性検査（弊社法）
内容	受領サンプルから50gを採取の上粉碎し、検査試料とします。農林水産省の受託検査と同様の方法にて他品種の混入の有無を検査、判定を行います。	受領サンプル全量を粉碎し、検査試料とします。検定点5%において、他品種の混入の有無を検査します。
検査料金（税別）	8,500円	10,000円
検査日数	1週間	10日
必要検体量	500g	500g
検定点※1	5%	5%（3%、1%も選択可能）
報告例	・混米を検出 ・混米検出なし . . . 等	・混米検定点5%で陰性 ・混米検定点5%で陽性 . . . 等 （混入率に関するコメント有）
分析可能品種	作付け上位20品種（コシヒカリ・ひとめぼれ・ヒノヒカリ・あきたこまち・きらら397・キヌヒカリ・ほしのゆめ・はえぬき・つがるロマン・ササニシキ・ゆめあかり・日本晴・ハナエチゼン・夢つくし・あいちのかおり・むつほまれ・あさひの夢・ななつぼし・ハツシモ・ふさおとめ）を含む全161品種程度。	

※1 検定点（混入率）は分別流通管理に関する遺伝子組換え食品の基準を準用し、5%を採用しています。

B. 定量検査

A.の検査で定性検査で他品種の混入があった場合に、追加検査として混米の割合と品種を検定します。

項目名称	米品種定量分析（50粒法）
内容	受領サンプルから無作為に50粒を採取し、一粒ごとに検査を実施し、各粒の品種を検定します。
検査料金（税別）	40,000円
検査日数	約2週間
必要検体量 ^{※2}	500g
分析可能品種	作付け上位20品種 ^{※3}
報告例	・コシヒカリ：20粒、ササニシキ：15粒、ひとめぼれ：15粒・・・等

※2 定性検査から定量検査に進まれる場合には、定性検査実施の際に定量検査用の検体をあらかじめ確保しておりますので、検体を新たにご提出頂く必要はございません。

※3 詳しくは、A.定性検査（混米検査）の欄をご覧ください。

C. 品種判別検査

品種が未知のサンプルの品種判別を行います。

項目名称	米品種判別検査
内容	受領サンプルから無作為に25粒を採取し、一粒ごとに検査を実施し、各粒の品種を検定します。
検査料金（税別）	58,000円
検査日数	約2週間
必要検体量	500g
分析可能品種	作付け上位20品種 ^{※3}
報告例	・コシヒカリ：10粒、ササニシキ：10粒、ひとめぼれ：5粒・・・等

D. コシヒカリ/コシヒカリBL品種判別検査

新潟県産コシヒカリBL米^{※4}の品種判別検査を行います。

項目名称	コシヒカリBL品種判別検査（25粒法）	コシヒカリBL品種判別検査（50粒法）
検査料金（税別）	43,000円	67,000円
内容	受領サンプルから無作為に25粒もしくは50粒を採取し、1粒ずつごとに検査を実施し、各粒の品種を検定します。	
検査日数	約2週間	
必要検体量	50g	
報告例 ^{※5}	コシヒカリBL1号：5粒、コシヒカリBL2号：10粒、 コシヒカリBL3号：17粒、コシヒカリBL10号：17粒、コシヒカリ：1粒・・・等	

※4 産年によりBL米の配合比率は異なりますので、ご依頼頂きます際には産年をご連絡下さい。

※5 コシヒカリ/コシヒカリBL品種判別検査（H22年度産、50粒法を用いた場合）

※6 コシヒカリBL米は特殊な品種ですので、A～Cの検査はご利用いただけません。

株式会社ファルコライフサイエンス 食品衛生環境営業部
〒606-8393 京都市左京区東竹屋町通川端東入東竹屋町63番地2
TEL 075-771-9377 FAX 075-771-7477
e-mail : info@falco-life.co.jp ホームページ : http://www.falco-life.co.jp/



20120201